

平成22年6月28日(月) 上野台小学校 参加者66名

19:00 開 会

- ・市長あいさつ
- ・自己紹介(副市長、教育長、総合政策部長)
- ・財政状況の説明(総合政策部長)
- ・老朽化する公共施設の説明(市長)

参加者：老朽施設の維持管理費が大変ということだが、先ほどの説明の家計簿に例えると、どこの部分になるのか。修繕費でどのくらいかかっているのか。県内でふじみ野市は納税率が低いということだが、どの程度か。繰り入れのための基金があると思うが、どんな基金があって、総額どのくらいあるか。

市 長：維持管理経費について、資料にある食費以外の生活費の部分です。収納率については、平成21年度個人住民税が95.9%。県下では64団体中57番目とかなり低い方です。要因は様々で、単身世帯や高齢者世帯の増加のほか、困窮世帯が実態として多く、昨年度の生活保護費で20億円に上ります。そのうち4分の3は国の負担、4分の1の5億円が市の負担となっています。財政調整基金ということで貯金していますが、それを取り崩さないで翌年度の予算が組めない状態です。もっともっと切り詰めて貯金をしていかないと厳しい状況です。基金残高は、他の基金を合わせてトータルで約10億円です。

【個別回答】

平成20年度決算

- ・維持補修費が 1億7,734万円
- ・施設修繕工事が4億9,089万円

小・中学校の耐震化工事

- ・平成21年度まで 11億9,894万円
- ・平成22年度以降 8億 967万円

本庁舎と大井総合支所の今後の改修費用

- ・本庁舎 820,000千円
- ・大井総合支所 827,000千円

参加者：市の財政状況が厳しいということだが、税収を増やす方策が必要であり、子育て世代を呼び込めることが必要。ふじみ野市は、通勤にも便利で家賃も比較的安い。老朽化とって公立保育園の数を減らすのではなく、定員の拡大を図るべき。保育所についてどのように考えているのか。

市長：経営戦略会議でコストをゼロベースに近づけることが収入を増やすことにつながると話しました。自治体同士の地域間競争で、子育てに手厚い自治体の人口が増え、千葉県の自治体では、待機児童がいない状況もあります。保育所の0歳から2歳の待機児童が多いことは認識しており、保育所に入れない世帯のため、家庭保育室の補助も充実しました。来年度は定員120名規模の認可保育所整備にも補助し、翌年度も1箇所実施する予定です。ふじみ野市の子ども手当が19億円で、マニフェストに掲げた中学3年生までの医療費の無料化を実施した場合は1億8千万が必要です。19億円の一部でも、地方の裁量に委ねてほしいと考えます。

参加者：上野台団地の9、10、11号棟。朝寝てる人がいる。朝だと交番もない。どうすればよいか。

市長：防犯担当に調査させます。

参加者：プール事故があって、今ふじみ野市にプールがない。市民の健康対策にもなるが、市としてプールを造っていくのか。

市長：大井プールは、借地であつたり市の土地であつたりするが、借地は基本的に返す方針です。小さな子が水遊びをできるくらいの施設は欲しいと思っており、学校のプール開放も来年度には何とか実現できればと考えます。

参加者：上福岡東口の駅広の整備はどうなるのか。

市長：西口は再開発で整備しましたが、東口はまだ未整備の状況です。駅前はその顔でもあり、早急に整備するため現在調査しています。上野台の空き地も、今後民間開発がされるので、駅を降りた時にきれいな駅前と感じるように早く整備したいと考えます。

参加者：いつまでという約束はできないか。

市長：今年中に何とかしたいと思っています。

参加者：学校関係で、昨年事故があったところの信号機の設置を要望したが、返事をもらっていない。上野台小前の交差点。今後、交通量が増えてくると思うが、上野台小の横の歩道整備はどうなるのか。

市長：信号機の設置要望は50か所あり、実際に警察で設置するのが東入間警察管内で多くて毎年4か所程度です。かなり難しい状況ですが繰り返し要望します。上野台小の横は、両側の歩道整備が必要と思いますが、土地は国有地なので交渉が必要です。

参加者：子どもが、福岡中学校でバスケットをやっている。かなり多くの人数が来ているが指導員が少ない。安全性の面でも、市の体育指導員をまわせないか。

教育長：体育課に相談してほしい。どこまでできるか検討します。

参加者：駅前のタバコのポイ捨てが多いので、ポイ捨て禁止にしてほしい。

市長：駅周辺についてのポイ捨て禁止条例を12月の議会に提案したいと考えています。周知期間も必要なので4月1日からの施行の予定です。

参加者：罰金は、取るのか。

市長：近隣の状況を見て検討します。

参加者：施設整備の関係は工程表ができているのか。
スポーツ行政は、さいたま市と比較すると無いに等しい。対価がないとスポーツ行政も成り立たない。

市長：公共施設については、適正配置計画を示して、パブリックコメントを実施します。税金が多かった時期は2つをつぶして、新たな施設を整備できたと思いますが、今はそういう財政状況ではありません。これからは、決断が必要です。方法として、例えば、図書館はこっこの地域とか、ホールはもう一方の地域とか、極端ですがその程度の気持ちがないとやっていけないと思っています。
スポーツ行政については、私もさいたま市の施設を見学しました。運営面でも充実していました。今後、検討していきます。

参加者：図書館サービスは素晴らしいと感じている。私の子どもも本好きになった。

富士見市では削減しているようだが、財政が厳しい中でも大事に考えてほしい。

市 長：現在の市の事業そのもので無駄なもの、いらぬものはないと思いますが、行政経費を何とか減らしたいので、すべての職員が無駄を無くしてもらえればと考えます。あれもこれも、全て出来るわけではないので、何とか頑張らなくてはいけません。

参加者：名古屋で議員削減の話がある。合併して、議員の定数はどう考えるか。

市 長：私見としては、議員定数をある一定数まで減らしたほうがよいと考えます。議会と市長はそれぞれ市民から選ばれる二元代表なので、議員の数は、議会自らが考えるべきで、市長が議会に対して言うべきことではありません。

参加者：給食費を払わなくても食べさせているがどのように考えるか。まじめに働いている人からみると納得できない。

市 長：給食費の滞納については、取り組んでいく必要があります。給食費は実際には食材費で、人件費など他の経費がかかっています。ただし、給食が唯一の食事という生徒もいるので配慮しながら取り組んでいきます。

参加者：あいさつ運動などで、まちに活気がほしい。優先順位を付けて合併特例債を有効に使ってもらいたい。他の合併市町村のお手本になってほしい。

市 長：お金はないけど、あったかいまちにしたい。遠くの親戚より近くの他人というように、有事の際には大切です。合併しなければ良かったという声も聞きますが、やっぱり合併して良かったと言われるようにしていきたい。合併の効果を出して将来の子供たちが誇れるまちにしたいと思います。

参加者：駅東口は、夜に風俗系の呼び込みが多いが、どのように認識しているか。

市 長：議員当時から力を入れてやってきました。警察署長にも話していますが、いたちごっこの状態です。上福岡1丁目の町内会でも防犯パトロールをしてもらっていますが、行政としても力を入れていきます。

参加者：取締りで排除するだけでなく、あったかいまちということで、外国人との共生も考えてほしい。

参加者：今回のタウンミーティングは夜7時から9時なので、子育ての方は参加しにくい時間帯では。例えば、土曜日の午後などに保育つきで実施してみたらどうか。先ほどの認可保育施設の開設については、富士見市の行政界近くなので待機児童対策にはならないのではないかと。

市長：今回のタウンミーティングは集中的に行っていますが、今後も不定期に集会所などでやっていきたいと思います。議員時代もミニ集会をやってきましたので、そのスタンスでやりたいと思います。

待機児童の件もそれで全て解決できるとは考えていません。今後も引き続き取り組んでまいります。

21:02 閉 会